

“黄金比率の音響空間”と称される西南学院大学チャペルより  
《千夜一夜物語》の世界へ誘う2台ピアノの調べ  
～中野舞葉・安村真紀 ピアノデュオ・コンサート～

# Dua Krystal

デュオ・クリスタル  
Piano Duo Concert 2台のピアノの饗宴

## "Thousand & One Nights"

リムスキー=コルサコフ: シェラザード『千夜一夜物語』

ラヴェル: 《ダフニスとクロエ》第2組曲より『夜明け』

中村滋延: 神々の肖像

ドビュッシー: 月の光 リンダラハ

スメタナ: 《我が祖国》より『モルダウ』ほか



日時: 2010年7月15日(木)  
19:00開演(18:30開場)

会場: 西南学院大学チャペル  
福岡市早良区西新6-2-92  
(福岡市営地下鉄空港線「西新」「藤崎」駅各5分)

チケット[全席自由]: 一般 3,000円 学生 2,000円  
(当日3,500円) (当日2,500円)  
会場内の有料託児サービス(3000円)をご利用の際は、  
事前にお申し込みください。【080-3961-7654(栗原)】

チケットの取り扱い  
(株)キャンパスサポート西南 092-823-3576  
ヤマハ福岡店(天神福岡ビル1階) 092-752-0626  
福岡文化芸術情報館アトリエ 092-281-0081 ほか

主催/西南学院

後援/福岡市・福岡市教育委員会、(財)福岡市文化芸術振興財団FFAC、福岡日本チェコスロバキア協会、日本音楽表現学会、  
(財)西日本文化協会、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社(順不同)

お問い合わせ

西南学院コンサート委員会/080-3961-7654(栗原) (株)キャンパスサポート西南/092-823-3576(船越・山頭)  
デュオクリスタル <http://krystal.s375.xrea.com/>



# "Thousand & One Nights"

## Duo Krystal

福岡出身の2人によるピアノデュオ。2004年チェコ、プラハで出会い2006年より福岡を中心に各地で活動を拡げている。演奏曲は幅広く、クラシック、日本の曲及び新曲にも積極的に取り組み、とくに東欧・ボヘミア音楽の紹介に力を入れている。

### 中野 舞葉 Maiha Nakano

桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部演奏学科を卒業。第46回全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位をはじめ第7回九州・山口ジュニアコンクール最優秀賞、第4回鳥栖ピアノコンクール第2位、第24回飯塚新人音楽コンクール入選他、多数の受賞歴をもつ。

大学卒業後に渡欧、チェコ・プラハ音楽院にて研鑽を積む。プラハPallffy Palacでのソロリサイタルをはじめ、各地で多数のソロ、室内楽演奏会に出演。帰国後後進の指導にあたり共に、『客席と距離の近いコンサート』をテーマにコンサートホールほか、学校、公共施設やレストランなど様々な場所での演奏活動を積極的に行っている。2006年にピアノデュオ「Duo Krystal」を結成し、活動をはじめ他ピアノソロ、アンサンブルでは歌、弦、管楽器の様々な楽器のアーティストと共演し、音楽の幅を広げている。

これまでに川島伸達、徳丸聡子、中村順子、川瀬祥子、J.マハラチコバ、H.バルトン各氏に師事。



### 安村 真紀 Maki Yasumura

東京藝術大学附属音楽高等学校、東京藝術大学音楽学部卒業後、同大学院音楽研究科修士課程修了。第41回全日本学生音楽コンクール西日本大会第1位入賞をはじめ多数の受賞歴を持つ。1998年、奨学金を授与されアメリカ、アスペン国際音楽祭に参加し、ヤングアーティストコンサート出演。2002年、第107回日演連推薦新人演奏会にて九州交響楽団とラヴェルのピアノ協奏曲を協演。2004年よりロータリー財団国際親善奨学生としてプラハ音楽院にて学び、プラハ及び各地でソロリサイタル、ピアノトリオでの演奏会等に出演する他、数々のマスタークラスに参加し、演奏会に出演。

帰国後、日本演奏連盟主催のソロリサイタルを開催する等ピアノソロに加え、2006年結成したピアノデュオ「Duo Krystal」としての活動や合唱伴奏など、演奏活動と共に後進の指導を行う。これまで杉山千賀子、高良芳枝、田辺緑、多美智子、K.シルテ、ハリナ.C.ステファンスカ、J.マハラチコバ、H.バルトン各氏に師事。現在九州大学芸術工学部非常勤講師。

## ～2台のピアノから繰り出される千と一夜の物語～

黄金の街プラハで出会ったピアニスト2人による、色とりどりのクリスタルの響きで織りなす幻想世界。

遙か昔、遠い異国の地で…千夜一夜物語の語り手・シェラザードに導かれ始まる一夜の饗宴。

古代ギリシャ・レスポス島の夜明け、アルハンブラ宮殿の庭に聴くハバネラのリズム《リンダラハ》、闇夜に浮かぶ月、インド起源の叙事詩「ラーマヤナ」による《神々の肖像》(中村滋延氏作曲・2007年あいれふホールにてDuo Krystal初演)——

黄金比率の音響空間と称される西南チャペルにて2台のピアノならではのオーケストラをも思わせる圧倒的な響きとピアニスティックなアンサンブルで古代から現代、西洋から東洋へ音を巡る旅をどうぞご堪能ください。

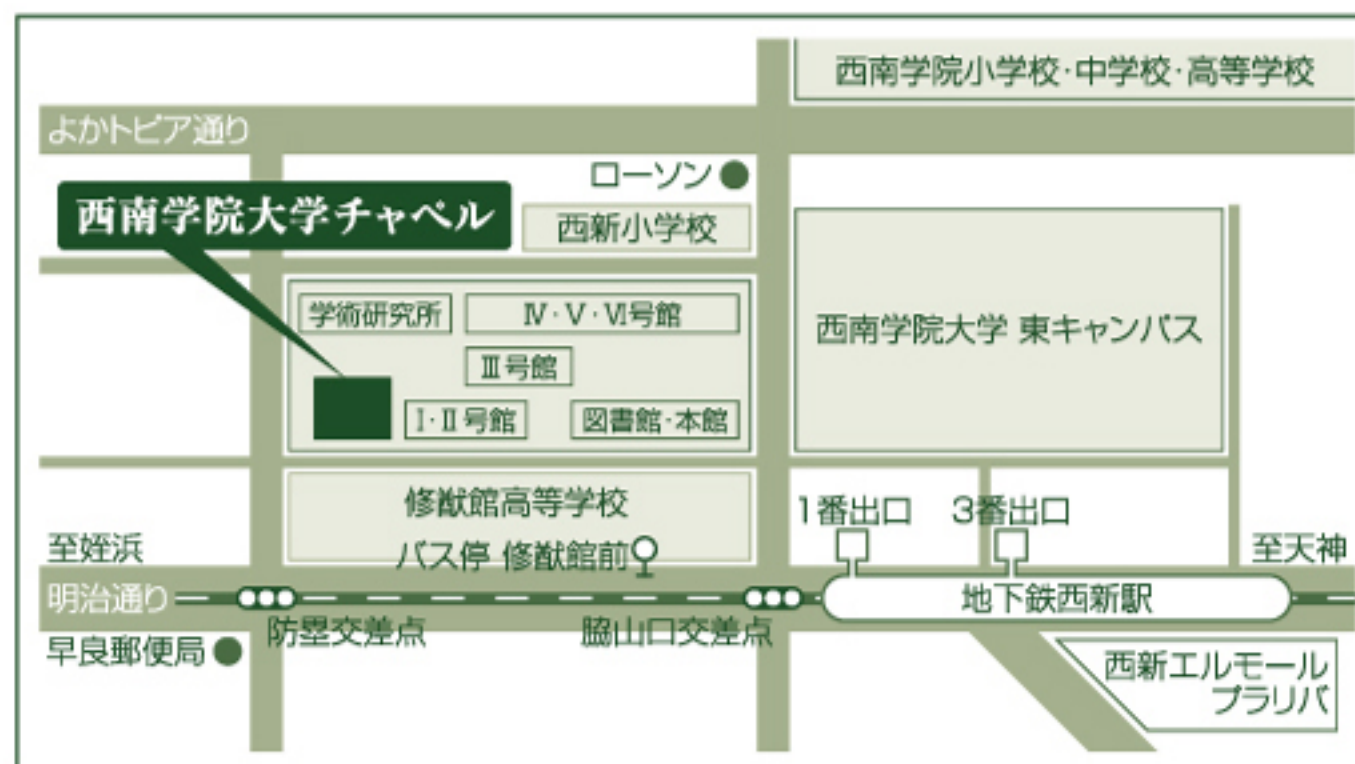
### PROGRAM

- ♫ ラヴェル:《ダフニスとクロエ》第2組曲より『夜明け』
- ♫ リスト:「ドン・ジョバンニ」の回想
- ♫ リムスキー＝コルサコフ:交響組曲『シェラザード』
- ♫ ラヴェル:スペイン狂詩曲
- ♫ ドビュッシー:月の光、リンダラハ
- ♫ 三善晃:《唱歌の四季》より『朧月夜』
- ♫ 中村滋延:《神々の肖像》より
- ♫ スメタナ:連作交響詩《我が祖国》より『モルダウ』 ほか

### 【交通アクセス】

- バス 西鉄バス「修猷館前」バス停(昭和通り)より徒歩約5分
- 地下鉄 地下鉄空港線「西新駅」駅で下車し、1番出口より徒歩約5分

※駐車場がありませんので車でのご来場はご遠慮ください。



西南学院は1916(大正5)年、米国南部バプテストの宣教師C.K.ドージャー(1879-1933)によって創立され、創立者の遺訓"Seinan, Be True To Christ(西南よ、キリストに忠実なれ)"にもとづくキリスト教教育を行っています。2008年4月に献堂式を終えた西南学院大学チャペルは、学生と教職員のための週3回の「チャペル講話」に活用されているほか、九州で有数の規模を誇るパイプオルガンを備えたチャペルとして、年2回のオルガンコンサートを始め、演劇・映画・演奏会のための会場として、地域に愛される存在に育ちつつあります。